

## 公の施設の指定管理者における業務状況評価

平成24年6月29日

施設名	高知県立県民体育館		所管課	スポーツ健康教育課
1 施設の概要				
指定管理者名	財団法人 高知県スポーツ振興財団	指定期間	平成21年4月1日～平成24年3月31日	
施設所在地	高知市棧橋通二丁目1番53号			
業務内容	1 施設の利用の許可等に関する業務 2 施設の利用料金の收受・減免・還付に関する業務 3 施設設備の維持管理に関する業務 4 スポーツの振興に関する業務 5 その他施設の設置目的達成に必要と教育委員会が認める業務			
施設内容	1 面積・・・敷地面積10,714.08㎡、建築面積6,094.00㎡、延床面積(1階5,757.39㎡、2階3,143.77㎡) 2 施設、収容人員等 主競技場(1階3,072席、2階1,572席)、補助競技場(2階)、室内プール(1階)、 大会議室(1階、50人)、小会議室(1階、20人) 3 利用時間・・・8:30～21:00(主競技場、補助競技場、大会議室、小会議室)：事前連絡により22:00まで利用可 8:30～21:00(室内プール) 4 休館日・・・12月29日～1月3日			
職員体制	常勤職員：1人 定期職員：12人 短期職員：5人 合計：18人 (平成24年4月1日現在)			

## 2 収支の状況

単位：千円

項目	年度/施設別	22年度(決算)		23年度(決算)		24年度(予算)	
		体育館	武道館	体育館	武道館	体育館	武道館
収入	県支出金(体育館+武道館)	94,750		94,500		67,800	
	使用料・手数料	26,779	6,605	24,833	6,824	8,660	7,330
	その他	2,900		2,512	144	870	1,554
	収入計(体育館+武道館)	131,034		128,813		86,214	
支出	管理運営費	57,523	15,647	55,463	15,736	30,742	17,392
	人件費	46,102	7,346	45,369	6,533	23,974	9,142
	その他	2,907	670	3,483	827	1,916	700
	支出計	106,532	23,663	104,315	23,096	56,632	27,234
	支出計(体育館+武道館)	130,195		127,411		83,866	

## 3 利用状況

	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(目標)
①年間利用者数(単位：人)	198,099	191,478	68,000
②利用者意見等の反映	○利用者の意見や要望を把握するために「ご意見箱」を設置するとともに、スポーツ教室参加者対象にアンケート調査を行い、ニーズの把握に努めた。 ○利用調整会議の充実を図り、利用者ニーズへの対応や業務改善に努めた。		
③その他特記事項	意見等の数：H22年度 25件 → H23年度 14件		

## 4 平成23年度業務評価

項目	状況説明
①適正な管理運営の確保	○事業計画書の内容を遵守し、適正な管理運営に努めた。 ○業務に必要な人員を適正に配置した。また、特殊な業務については、一部外部委託をし、安心・安全な管理運営に努めた。 ○水泳場は、通常2人体制の監視員を配置し、利用者の安全確保に努めた。また、6月、7月、8月の繁忙期には、さらに1名追加して、監視の強化を図った。 ○毎月の施設利用予約については、インターネット抽選を採用し、公平で公正な管理運営に努めた。
②利用者サービスの維持向上	○ホームページによる情報発信や広報誌の発行等を行い、利用者の確保に努めた。 ○県民体育館主競技場の利用時間を2時から22時までへと延長を図り、利用者サービスの向上に努めた。 ○県民体育館水泳場の利用時間を20時30分から21時00分までへと延長を図り、利用者サービスの向上に努めた。
③利用実績	○スポーツ教室の継続や新規事業を積極的に行い、利用者の確保に努めたが、女子バスケットボール日本リーグの開催等がなかったため、平成22年度の利用実績を下回った。 ※平成22年度利用者実績：198,099人→平成23年度利用者実績：191,478人(6,621人減) ※平成22年度利用件数実績：47,691件→平成23年度利用件数実績：48,230件(539件増)
④収支の状況	○収入について ・H23年度収入はH22年度と比べて、2,334千円減少した。 ○支出経費について ・H23年度支出はH22年度と比べて、水泳場に監視員を追加配置したが、経費削減等により、2,217千円減少した。
総合評価	主競技場及び水泳場の利用時間を延長させ、また、施設利用予約をインターネット抽選とし、利用者の視点に立ったサービスの提供に努めている。水泳場についても監視員を追加配置するなど、利用者の安全確保に努めている。大きな大会等の開催がなかったため、利用者数は昨年の実績を下回っているが、スポーツ教室の継続や新規事業を積極的に行い、利用者の確保に努め利用件数増に繋げている。 さらに、支出においても経費削減に努めている。 これまで以上に利用促進に取り組んでおり、評価される。

A

- 【評価の目安】
- A: 仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
  - B: おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
  - C: 仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
  - D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの